

シンポジウム開催案内

シンポジウム：環境情報開示・国内外のESG投資の動向等

企業における環境対策は、法令遵守にとどまらず自主的な取り組みにも及び、その対策には多額の設備投資を伴う場合もあります。そのため、企業負担軽減策のために設けられている利子補給や優遇税制は、対象施設・設備が限定されており、近年、企業の環境保全対策の意識の高まり等を背景に、環境への取り組みや環境経営の観点から企業を個別に評価・格付けする融資が行われてきています。そして、今後このような融資を実施する金融機関が増加することで、企業の環境保全対策意識が高まり、温室効果ガスや環境負荷削減につながり、ひいては企業評価向上という好循環となることが期待されています。

一方、欧米を中心に非財務情報も考慮するESG（環境・社会・企業統治）投資が活発になっているのに対し、我が国でのESG投資はまだ僅かというのが現状です。今後、地域における低炭素社会構築等のための投資ニーズが見込まれることから、環境に配慮した金融（環境金融）が拡大していくと考えられます。

以上のことから、環境情報（非財務情報）開示や環境金融をテーマにシンポジウムを開催します。

プログラム（予定） ※講演タイトル等は変更となる場合がございます。

13:00～13:05	開会 黒岩 進 一般社団法人産業環境管理協会 専務理事
13:05～13:40	講演 奥山 祐矢 環境省 総合環境政策局環境経済課長 「環境金融と環境情報開示の推進に向けて」
13:40～14:15	講演 金井 司 三井住友信託銀行株式会社 経営企画部 理事・CSR担当部長 チーフ・サステナビリティ・オフィサー 「環境情報の活用－投融資の判断基準等の観点から」
14:15～14:50	講演 堀ノ内 力 日本電気株式会社 品質推進本部長代理 兼 環境推進部長 「環境情報開示への取組－ステークホルダーとの対話等」
14:50～15:05	休憩
15:05～16:00	パネルディスカッション ◆コーディネーター◆ 上妻 義直 上智大学 経済学部教授 ◆パネリスト（講演者）◆ 奥山 祐矢 環境省 金井 司 三井住友信託銀行株式会社 堀ノ内 力 日本電気株式会社
16:00	閉会

- 開催日時 2016年2月5日（金）13:00～16:00
- 会場 東海大学校友会館 富士の間
住所：東京都千代田区霞が関3-2-5
霞が関ビル35階
- 主催 一般社団法人産業環境管理協会
- 参加費 無料

会場案内図



△ 参加申込方法 △

- ・参加申込専用アドレスにメールでお申し込み下さい。
タイトルを「2016/2/5シンポ参加希望」とし、①氏名（漢字・フリガナ）、②勤務先等（会社・部署・役職）、③電話番号（市外局番から）をご記入の上「sankan_sympo@jemai.or.jp」宛にお申し込み下さい。
- ・定員：100名（先着順）
- ・前日までに参加証をお送りいたします。当日参加証をお持ち下さい（参加証をお持ちでない場合、ご参加頂けない場合がございます）。
- ・マスコミの方も事前申込をお願いします。
- ・会場内での録画、録音及びPC等（スマートフォン、携帯、PHSを含む）のご利用はご遠慮下さい。